

令和 2 年度 事業 計画 書



社会福祉法人

若草会

I 【はじめに】

(1) 法人の基本理念

人々の豊かな生涯を支援する介護の実現

(2) 背景

令和2年度の世界情勢は、今までにない不安定な状況が予想されます。新型コロナウイルスが世界的流行（パンデミック）を引き起こしました。パンデミックの影響で感染防止対策として、各国が入国規制を行っています。その為、世界経済は徐々に縮小する兆しを見せております。日本においても、経済は縮小しており、7月に控えた東京オリンピックも開催が危ぶまれています。

介護施設においては、ウイルスを施設内に持ち込まない観点から来館者の制限を行っております。しかし、家族に会えない不安が、入居者の精神衛生に与える影響を心配しております。パンデミックが今後、どのくらいの時間をかけて収束していくかは分かりません。しかし、制限された生活が引き起こす悪影響を考えると、感染防止、精神衛生の両方の視点をもって事に当たらなければならないと考えます。

また4月から小郡にあった弥生の里福祉会と若草会の合併が行われます。これまでは1法人1施設で運営を行って参りましたが、今後は1法人3施設の適正な運営を継続できるように行参ります。

(3) 事業

- ①第1種社会福祉事業-----地域密着型特別養護老人ホームわかくさ
地域密着型特別養護老人ホーム弥生の里
- ②第2種社会福祉事業-----短期入所生活介護わかくさ
短期入所生活介護弥生の里
通所介護弥生の里デイサービスセンター
- ④公益事業-----生きがい活動支援通所事業
特定高齢者通所型介護予防事業
- ③収益事業-----不動産賃貸業

II 【令和2年度の事業方針と重点的取り組み課題】

(1) 感染対策

- ①スタンダード・プリコーション（標準予防策）の理解と実践

- ②来訪者の検温、マスク、手指消毒の徹底
- ③情報の混乱を避けるため、厚生労働省が発表する事務連絡を確認し、施設感染対策を講じるように努める。

(2) 人材の確保と定着、育成強化

- ①施設長を中心に現場職員と定期的な面談を実施します。職員の悩みの早期発見に努めます。
- ②業務の見直しを行い、1人に業務が集中しない仕事作りを行います。
- ③顔の見える関係を作るため、久留米拠点と小郡拠点のスタッフ交流会を企画します。
- ④毎月の拠点ごとに行う、介護質向上委員会に加え、年1回の合同研修会を開催します。

(3) 災害対策

- ①災害マニュアルの確認と職員への周知徹底。
- ②必要時に福祉避難所を開設し、地域の要介護者の受入れを行います。

(4) 経営基盤の安定

- ①収入、経費等を「見える化」し、経営状況を職員で共有し改善につなげます。
- ②仕事量に合わせた適正なスタッフ配置を行い、最小限の力で最大限の効果が生まれるように努力します。
- ③備品の整理を行い、経費の適正化を行います。

Ⅲ【サービス目標】

(1) 入所者を皆が知ること

- ①生活相談員が入所者の過去の仕事、趣味等を把握し、職員同士で共有します。
- ②介護士、機能訓練指導員は入所者の日頃の変化を観察し、職員に発信します。
- ③看護師が病歴、現在の治療等について理解し、他職種へ伝達します。
- ④ケアマネージャーは目標に対する職員の理解度を把握し、多面的な支援ができるよう計画を立てます。
- ⑤栄養士は入所者の食種、嗜好等について把握し、職員へ伝達します。
- ⑥職員は家族に、入所者の現在の状況を的確かつ丁寧に説明し、理解

を求めます。

⑦職員は終末期を迎える入所者の気持ちを理解し、家族と共に支援できるように適切な処置を講じます。

(2) 安全管理

①多職種共同でチーム介護を行い、予測されるトラブルを未然に防ぎます。

②各種委員会を開催し、ケースの振り返りを行います。

IV【地域とのつながり】

(1) 地域の方の活動の発表の場を提供します。

(2) 地域のお店に訪問販売として、活用していただきます。

(3) 施設見学や相談に対応します。

(4) ボランティアや学生の職場体験を積極的に行います。

(5) 介護実習生等の受入れを積極的に行います。

V【年間予定】

月	法人予定
4月	法人合併
5月	
6月	定期理事会 定期評議委員会
7月	
8月	
9月	
10月	定期理事会
11月	法人監査（福岡県庁）
12月	
1月	新年会
2月	
3月	定期理事会

VI【令和2年度役員】

理事長：古賀由紀子
業務執行理事：末次輝
常勤理事：樋口真弓
非常勤理事：大石昌彦
非常勤理事：平松義博
非常勤理事：林利彦
非常勤理事：池末直子
監事：山崎倫明
監事：田崎創

VII【令和2年度評議員】

評議員：稻吉義弘
評議員：大石純夫
評議員：木下雅之
評議員：熊谷智彦
評議員：眞田明子
評議員：武藤邦弘
評議員：吉田帰命
評議員：大石寅雄
評議員：深山裕司
評議員：中村茂人
評議員：本間五郎
評議員：古川哲也
評議員：河原敏彦
評議員：肥山淳一郎



久留米拠点

第（第1種社会福祉事業）

地域密着型特別養護老人ホームわかくさ

《地域密着型特別養護老人ホームわかくさ》

I 【運営目標】

- ①施設内の感染防止に努め、日頃からスタンダードプリコーションの実践を行う。
- ②空室が出た時は、入居希望者へスムーズな案内を行い、入居率の維持に努める。
- ③職員は日頃から入居者、家族、他の職員と円滑なコミュニケーションが築けるように努める。

II 【サービス目標】

- ①感染防止期間中は地域交流室などを使用し、入居者と家族の面会の機会を与えられるよう協力する。
- ②2階に新型の特殊浴槽を設置し、利用者の安全と満足度の向上、職員の腰痛対策に努める。
- ③職員は点の関わりではなく、入居者のこれまでの人生を理解し、多職種が協同してこれからの人生を考える。
- ④職員は人間の心と体のメカニズムを理解し、本人・家族が安心して終末期を受け入れられるよう支援する。

III 【各種委員会】

- | | |
|------------|------|
| ① 身体拘束委員会 | 毎月開催 |
| ② 事故防止委員会 | 毎月開催 |
| ③ 給食委員会 | 毎月開催 |
| ④ 感染委員会 | 毎月開催 |
| ⑤ 褥瘡委員会 | 毎月開催 |
| ⑥ 介護質向上委員会 | 毎月開催 |

IV 【年間行事】

月	施設行事	研修・会議等
4	花見	運営推進会議
5	音楽コンサート	
6		入居判定会議 運営推進会議
7	七夕まつり	
8	スイカ割り	運営推進会議
9	敬老会	喀痰吸引研修
10	観月会	入居判定会議 運営推進会議
11	文化祭	職員旅行
12	クリスマスコンサート	ユニットリーダー研修 運営推進会議
1	新年行事	
2	節分祭り	入居判定会議 運営推進会議
3	ひな祭り	



小郡拠点

第（第1種社会福祉事業）

地域密着型特別養護老人弥生の里

（第2種社会福祉事業）

短期入所生活介護弥生の里

弥生の里デイサービスセンター

《地域密着型特別養護老人ホーム弥生の里》

《短期入所生活介護弥生の里》

I 【運営目標】

- ①施設内の感染防止に努め、日頃からスタンダードプリコーションの実践を行う。
- ②空室が出た時は、入居希望者へスムーズな案内を行い、入居率の維持に努める。
- ③職員は日頃から入居者、家族、他の職員と円滑なコミュニケーションが築けるように努める。

II 【サービス目標】

- ①感染防止期間中は地域交流室などを使用し、入居者と家族の面会の機会を与えられるよう協力する。
- ②バイタル情報等が自動で記録できる「ケアパレット」を導入し、介護・看護業務の効率化を図る。
- ③施設内の5Sを徹底し、清潔な職場作りに努める。
- ④日常的に入居者・職員が触れ合える機会を確保し、明るい施設作りに努める。
- ⑤

III 【各種委員会】

- | | |
|------------|------|
| ① 身体拘束委員会 | 毎月開催 |
| ② 事故防止委員会 | 毎月開催 |
| ③ 給食委員会 | 毎月開催 |
| ④ 感染委員会 | 毎月開催 |
| ⑤ 褥瘡委員会 | 毎月開催 |
| ⑥ 介護質向上委員会 | 毎月開催 |

IV 【年間行事】

月	施設行事	研修・会議等
4	花見	運営推進会議
5	音楽コンサート	
6		入居判定会議 運営推進会議
7	七夕まつり	
8	スイカ割り	運営推進会議
9	敬老会	喀痰吸引研修
10	観月会	入居判定会議 運営推進会議
11	文化祭	職員旅行
12	クリスマスコンサート	ユニットリーダー研修 運営推進会議
1	新年行事	
2	節分祭り	入居判定会議 運営推進会議
3	ひな祭り	

《弥生の里デイサービスセンター》

I 【運営目標】

- ①施設内の感染防止に努め、日頃からスタンダードプリコーションの実践を行う。
- ②業務の整理を行い、効率的な仕事の仕組みを組み立て、実践する。
- ③職員は日頃から入居者、家族、他の職員と円滑なコミュニケーションが築けるように努める。
- ④事業所の特色を明確にし、内外に周知活動を行う。

II 【サービス目標】

- ①和室エリアを活用し、利用者が自主的に活動できる場を提供する。
- ②バイタル情報等が自動で記録できる「ケアパレット」を導入し、介護・看護業務の効率化を図る。
- ③施設内の5Sを徹底し、清潔な職場作りに努める。
- ④日常的に入居者・職員が触れ合える機会を確保し、明るい施設作りに努める。
- ⑤個別機能訓練加算を取得し、利用者の目標を達成できるよう取り組む。

III 【年間行事】

介護質向上委員会 毎月開催

月	施設行事	研修・会議等
4	花見	倫理・法令遵守研修
5	音楽コンサート	非常災害時研修
6		感染症研修
7	七夕まつり	リスク管理研修
8	スイカ割り	認知症実践者研修
9	敬老会	緊急時対応研修
10	観月会	身体拘束・虐待防止研修
11	文化祭	職員旅行
12	クリスマスコンサート	
1	新年行事	個人情報保護研修
2	節分祭り	介護予防・要介護進行予防研修
3	ひな祭り	